

平成20年5月30日

各 位

会社名：株式会社 東急ストア  
代表者名：代表取締役社長 高橋 一郎  
(コード：8197 東証第1部)  
問合せ先：取締役社長室長 名倉 和夫  
(TEL：03-3711-0109)

## 親会社等に関する事項について

### 1. 親会社の商号等

平成20年2月29日現在

親会社等	属性	親会社等の 議決権所有割合	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所名
東京急行電鉄株式会社	親会社	40.4% (0.2%)	株式会社東京証券取引所 市場第一部

(注) 親会社等の議決権所有割合欄の( )内は、間接保有割合の内数です。

### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、東京急行電鉄株式会社(以下同社)の子会社であり、同社が中心となる東急グループの一員として、東急グループ理念にある「美しい生活環境の創造」を目指し、東急ブランドの価値向上につとめております。

一方、同社は当社議決権の40.4%を有しており、人的な関係については、同社の代表取締役及び取締役並びに監査役が当社の取締役及び監査役に就任しております。

また、当社と同社との間には、施設の賃借の取引関係があります。

当社は、同社及び東急グループ各社と協力関係を構築しており、東急グループに属することで、グループのブランド力、経営資源を活かしたシナジーを発揮できるものと考えております。

なお、同社が中心となる東急グループに属することによる事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っております。

当社は、平成20年度からの新中期3か年経営計画を策定し、その計画の下で、営業利益の安定的拡大を目指してまいります。経営計画の進捗を確実なものとするために、平成20年7月1日を効力発生日とし、同社を完全親会社、当社を完全子会社とする株式交換を行うことを決議いたしました。本株式交換を通じ、当社と同社が経営及び戦略を一体化することで、これまで以上に迅速な意思決定と効率的かつ機動的な経営施策の推進、グループシナジーを最大限発揮することが可能となり、当社の持続的成長を果たすとともに東急グループにおける沿線価値向上に貢献し続けることができるものと考えております。

株式交換の要旨等につきましては、平成20年3月27日に公表いたしました「東京急行電鉄株式会社による株式会社東急ストアの株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」をご覧ください。

( 役員の兼務状況 )

平成20年5月30日現在

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
非常勤取締役	越村 敏昭	東京急行電鉄(株) 代表取締役社長	経営者としての豊富な経験と幅広い見識を当社経営及び監査に反映していただくため
非常勤取締役	鈴木 克久	東京急行電鉄(株) 代表取締役副社長	
非常勤取締役	木下 雄治	東京急行電鉄(株) 常務取締役	
非常勤取締役	水田 寛和	(株)東急百貨店 代表取締役会長	
非常勤監査役	岩田 哲夫	東京急行電鉄(株) 常勤監査役	
非常勤監査役	雨宮 主	東京急行電鉄(株) リテール事業本部 事業統括部統括部長	

### 3. 親会社等との取引に関する事項

平成20年2月期(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社	東京急行電鉄(株)	(被所有) 直接 40.2 間接 0.2 (所有) 0.0	施設の賃借	施設の賃借	4,021	差入敷金 保証金	4,512
親会社 の子会社	東急カード(株)		クレジット カード関連 業務の委託	クレジット カード関連 業務の委託	1,270	売掛金 未収入金 未払費用	919 1,532 1,862
	東急ファイナンス アンド; アカウンティング(株)		資金の貸借	資金の借入	2,186	短期借入金	2,186

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等を含んでおらず、期末残高は消費税等を含んだ金額であります。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等は、一般取引先と同様の条件であります。

以 上